

# 舵輪

第164号  
2021年 冬 発行



舵輪は(公財)伏木富山港・海王丸財団の機関誌です

## 2021年

2020年は、COVID-19の影響により世界中で人々の生活が一変してしまう年となりました。現在、各国で開発されたワクチンの投与が開始され、我が国においても、医療従事者への投与が始まり、今後高齢者への投与が開始されようとしています。アフターコロナ・ウィズコロナと言われる生活が続く中、今年の私たちの生活はどうなるのでしょうか。当財団では、感染症対策を続けながら一般公開を継続しております。来年度のイベントにつきましても、配布いたしましたカレンダーにも記載しておりますとおり、総帆展帆等は予定をしておりますが、今後の状況によっては、実施が厳しい場合もあるかもしれません。ボランティアの皆様にはご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。2021年が始まり、既に2か月が経ちました。既に日本国内だけでなく世界中で様々な出来事が起こっています。世界中が大きく動いている中で私たちができることを考え、行動していきたいものですね。

## Instagram始めました！

昨年12月初旬より、Instagram海王丸パーク公式アカウントを開設しました。

当アカウントでは、海王丸やパークに関する情報だけでなく、職員が行う作業や非公開設備の紹介も行っております。今後は、海王丸ボランティアの皆様が総帆展帆等で活躍している光景も投稿し、海事思想の普及、更には新規ボランティアの募集に繋げていきたいと考えております。

こんな写真が見たいといったご希望がございましたらお知らせ下さい。

Instagramのアカウントをお持ちの方はぜひフォローをお願いいたします。また、ご家族やご友人の方にもご紹介いただければ幸いです。本紙次ページに載せておりますQRコードから当アカウントへアクセスできます。また当投稿はフェイスブック海王丸パーク公式アカウントとも連動しております。

更新は不定期ですが、いろいろな光景を投稿していきますので、どうぞお楽しみに！



アクセスは  
下のQRコードまたは、  
kaiwomaru\_park  
で検索してください！



導入予定のフルハーネス

## フルハーネスについて

フルハーネス等の墜落制止用器具を使用した登樁について、皆様より少しずつ問い合わせをいただいております。現在、横浜の帆船日本丸ではフルハーネスの使用に際し「安全衛生特別教育」のうち、座学を実施しているようです。

陸上の労働安全衛生法施行令、労働安全衛生規則の改正により、今まで「安全帯」と呼ばれていた高所作業用保護具が「墜落制止用器具」と改められます。更に、6.75m以上の高所作業においてはフルハーネス型の墜落制止用器具を使用するよう定められます。現在はその移行期間（猶予期間）で、2022年1月2日以降は上記高さにおける作業はフルハーネス使用となります。また、フルハーネスを使用するにあたり、安全衛生特別教育が必要となります。

当財団においても、今年4月以降に当特別教育を実施する予定です。実施にあたり海事課職員は、フルハーネス型墜落制止用器具特別教育の講師養成講座を受講いたしました。

また、使用するフルハーネスについては、選定作業が終わり発注段階にあります。高額となるため数回に分けて、数を揃えていく予定です。

現在、特別教育に関する準備作業を行っております。特別教育のご案内まで今しばらくお待ちください。

## ボランティア募集ポスター

新規ボランティア募集活動の促進を図るため、今年度はポスター及びチラシを一新することとしました。今回はプロにデザインを依頼することとし、新湊内川にある㈱ワールドリー・デザインへ作成を依頼することとしました。

ワールドリー・デザインは、地域づくりのプランニングやグラフィックデザインを行っており、内川の新たな街づくりなどに非常に力をいれている企業です。もしかしたら皆様もワールドリー・デザインが作成したポスターや広告などを目にされているかもしれません。

今回、数回実施した打ち合わせを通して海王丸やボランティア活動に非常に興味を持っていただき、快く作成業務を引き受けてくださりました。現在案を作成中で春にはご披露できるかと考えております。

また、募集方法についても電話連絡・郵便によるやり取りのみであったところを、インターネットを活用した募集方法を追加し、老若男女問わず多数の応募があることを期待しております。

## 大雪・・・

船輪 163 号にて、今冬の積雪について記事を載せましたが、1月上旬には予測をさらに上回る35年ぶりの大雪となりました。海王丸でも降りやまない雪の中、乗組員で除雪作業を実施していました。筆者は関西にて研修受講中で、富山に帰宅できなくなり数日間足止めを食らいました。県内各所での立ち往生・通行止め、またそれに伴い物流が止まり、各商店では商品が棚からなくなり、ガソリンスタンドでは数量制限がかかることもありました。

富山県及び北陸地方にお住まいのボランティアの皆様は被害は無かったですでしょうか・・・春がここまで待ち遠しい冬は久しぶりです。



本船精鋭の除雪隊

## 放生津八幡宮参拝

海王丸船内には神棚があるのをご存じでしょうか。日本籍船の多くには神棚があります。神棚には、海上交通安全で有名な香川県の金刀比羅宮のお札をお祀りすることが多く、本船も同じように金刀比羅宮のお札をお祭りしておりました。今回、海王丸が余生を過ごすここ射水市の新湊地区にある放生津八幡宮（ほうじょうづはちまんぐう）へ、新年の海王丸の安全祈願をするため、海事課職員一同で12月23日に参拝しました。

当神社は天平18年（746年）に創建された由緒ある神社で、放生津曳山祭が行われることで有名です。

お祓いを受け、お札を頂戴し本船の神棚にお祀りいたしました。

神棚は目立ちませんが見学ルート内にありますので是非お越しの際にはご覧いただければと思います。



放生津八幡宮にて

## 海王丸 91 歳！



2月14日の進水記念日を迎え、海王丸は91歳になりました。今年の進水記念日は日曜日で、悪天候が続く中で当日は快晴かつ暖かい一日となり、なんと2,089名ものお客様にご乗船いただきました。

また、進水記念日はバレンタインデーのため、大切な人への想いを海王丸が伝えるイベントを実施しました。事前にご応募いただいた方の

メッセージを特別乗船券に印刷し、当日に船長公室にて大藤 Capt からお相手の方へお渡しするというサプライズイベントです。

温かいメッセージを送られた皆様のとても幸せそうな姿が印象的でした。

## ボランティアの集い

当初昨年 11 月に実施を予定していた、ボランティアの集いにつきまして、次の日程にて実施することとなりました。

**日時：令和3年3月28日（日）11時～13時**

**場所：日本海交流センター第一研修室**

コロナ禍における現状を鑑み、飲食につきましては行わない予定です。ただし、ご参加いただいた方にはお弁当をご用意いたしますので、集い終了後にお持ち帰りいただけます。

また、集いでは令和3年度の総帆展帆、フルハーネス訓練など次年度の予定や現状についてご説明をさせていただく予定です。

同封いたします返信用葉書にて、集いへの参加可否及びお弁当の希望についてお知らせください。

葉書受付締切は、3月20日（必着）とします。

お忙しいところ恐縮ですが、よろしくお願いいたします。

## 海洋教室受付開始

2月1日より令和3年度海洋教室の受付を開始しました。コロナ禍における現状では実施の可否については判断ができない状況です

が、予約を受け付け、可能な限り実施を目指す方向で準備を進めています。

## ミニギャラリー

Instagramに投稿した写真をご紹介します



すっきり晴れた日



顔出しパネル修理



セイル補修



シルエットが美しい

## 編集後記

昔学校で学んだ、太平洋側と日本海側の気候の違いをここまで実感する冬になるとは思いませんでした。太平洋側出身の私にとって雪は少し楽しみでもありましたが、今は「お願いですからもう雪降らないで」という思いでいっぱいです。皆様除雪作業本当にお疲れ様でした。

舵輪 第164号

発行日 2021年2月

E-mail

by-the-wind@kaiwomaru.jp

公益財団法人 伏木富山港・海王丸財団

〒934-0023 富山県射水市海王町8番地

TEL 0766-82-5181

FAX 0766-82-5197

URL <http://www.kaiwomaru.jp>